

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	前回の目標達成計画で掲げた、町内会での回覧板を回す関係にはなっていない。	引き続き、地域との関わりを更に増やしていく。立ち寄れる関係を作っていく。	・運営推進会議で地域の方に参加して頂き、町内会にいれてもらい、行事に積極的に参加していく。 ・勉強会や認知症相談会を今後も開催していく。	6ヶ月
2	34	H30年は水害が多くあったため、水害についての訓練を重視した方がよい。	水害マニュアルを再度整備し、訓練も定期的実施していく。	・水害マニュアルの見直し、整備 ・水害想定の大規模訓練を定期的実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。